

科目名 単位・時間	在宅看護論 (5単位 180時間)		対象者	24期生 25期生
担当講師名	第二看護学科 専任教員(臨床経験有) 非常勤講師 みのり訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 非常勤講師 梅郷ナーシングセンター 看護師 非常勤講師 こすもす訪問看護ステーション 看護師		年次・時期	1年次～ 2年次
概要	<p>在宅看護論は、専門分野Ⅰ・Ⅱの知識・技術を総合した統合分野となります。</p> <p>地域で生活する療養者とその家族に対して、疾病を予防し健康の維持・増進を図り、生活の質を高めるために、包括的な看護実践ができるよう基礎知識を学びます。多職種役割を理解し、社会資源に関する知識や本人および家族の生活の場に即した看護を柔軟に考える力を養います。</p> <p>在宅看護概論は、在宅看護の対象および在宅看護に必要な保健・医療・福祉や看護の役割について、当校の専任教員が担当します。さらに、最新の世界の福祉機器を一堂に集めた「国際福祉機器展」に参加し、療養者のセルフケアやQOL維持に向けた援助を考えられるよう、医療福祉や社会資源の実際も学習します。日常生活の支援および医療管理を必要とする在宅療養者への看護について、訪問看護ステーションの所長や通所リハビリテーション施設の看護師長および当校の専任教員が分担し担当します。専任教員は、在宅看護の臨床経験を持っており、看護実践力・教育実践力を維持向上するために年間4回以上の研修に参加しています。</p>			
科目構成	科目名	在宅看護概論	在宅看護援助論Ⅰ	在宅看護援助論Ⅱ
	単位時間	1単位 (30時間)	1単位 (30時間)	1単位 (30時間)
	学習範囲	1. 在宅看護の目的 2. 在宅看護の対象と特徴 3. 地域連携と継続看護 4. 在宅療養を支える制度と社会資源 5. 訪問看護の概要	1. 薬物療法と服薬管理 2. 在宅経管栄養・胃瘻 3. 膀胱留置カテーテル法・摘便 4. 在宅中心静脈栄養法 5. 在宅褥瘡管理 6. 在宅における感染予防 7. 在宅における訪問技術 8. 在宅酸素療法・人工呼吸器療法 9. 通所施設における対応技術	1. 在宅看護の展開技術 2. 終末期の療養者及び家族の看護
	科目名	在宅看護論実習		
単位時間	2単位 90時間			
概要	<p>在宅看護論実習は、地域で生活しているすべての年齢層あらゆる健康状態にある人と家族に対して、対象の思いを尊重しながら、多職種が連携し、自立およびQOLの向上を目指しその人らしい生活を支える看護を学びます。</p> <p>「保健所・保健センター実習」「通所リハビリテーション施設実習」「訪問看護ステーション実習」の各施設において、在宅生活を支援する看護活動を学びます。さまざまな実習施設において、認定看護師を含む看護師や保健師、理学療法士等のスタッフ、当校の専任教員が指導にあたります。</p>			